



発行：近畿長野県人会 会長 高坂昌利

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-800

大阪駅前第1ビル8F 長野県大阪事務所内

TEL 06-6341-8191 (代) E-mail:kinkinagano@gmail.com

編集：近畿長野県人会 広報部会

印刷：コア(株) TEL 06-6968-5534

## 第5回全員懇親会を開催

### ウイグル料理と楼蘭民族舞踊を楽しむ！

第5回全員懇親会が令和元年9月7日(土) 大阪市十三本町の「シルクロード楼蘭」で開催されました。定刻の正午には参加者が揃い、植松高志副会長の司会で開会しました。

はじめに高坂昌利会長が「第5回全員懇親会に80名を超える大勢の皆さまにご参加いただき有難うございます。全員懇親会は3年に1回開催していますが、今回は南信地区の役員が企画し、親睦会として開催しました。

ウイグル料理とシルクロード・楼蘭歌舞団の舞踊と音楽をゆっくり楽しんでください」と挨拶し、続いて来賓の京都長野県人会 甘利譽司三副会長、法人会員の信濃毎日新聞・安川次郎大阪支社長、長野放送・春日明彦

大阪支社長を紹介しました。乾杯の音頭は甘利京都・副会長にお願いした。

テーブルにはウイグルのサラダ・サンプサ(揚げ餃子)・マンタ(小籠包)・ダーベンジ(鶏肉とジャガイモの炒め)・カワブ(ラム肉の串焼)・ポロ(炊き込みご飯)・デザートのコマ菓子などのウイグル料理が次々と並べられ、ビールをはじめワイン、信州の銘酒「真澄」が料理とよくマッチし、美味しくいただくことができました。



ジャミラ&amp;ニジャット夫妻

### ウイグルの踊りを体験

戸隠・白馬・浅間・乗鞍など懐かしい名前の付いたテーブルに分れて食事が進み会話に花を咲かせている中、小林道明副会長からシルクロード・楼蘭歌舞団の紹介があり、ウイグル舞踊と歌や音楽が披露されました。



「天竜・千曲」の皆さん



「蓼科」の皆さん

歌舞団の舞姫ジャミラさんの踊りも暁雪元さんのテノールの歌も素晴らしく、最後には「みんなで踊りましょう！」と皆がステージに出てきて自由に踊り、大いに盛り上りました。味覚・視覚・聴覚ともに満足できただけでなくウイグルの踊りも体験できた 貴重なひと時でした。

### ★ ジャンケン大会も盛り上げる ★

宴たけなわ、余興のジャンケン大会となった。1回戦は女性だけが参加して勝ち抜けてチョコレートやジャムかエコバッグが当たり、2回戦は男女の自由参加で、司会者に勝った人に信州ハムの製品が渡された。

楽しいひと時は瞬く間に過ぎ、全員で「信濃の国」を斉唱。龍口篤夫副会長による閉会の挨拶で幕を閉じました。

帰りには全員に信州ハムのサラミソーセージのお土産があった。 (清水 嘉江子)

### 全員懇親会に参加して

掛川 俊一

阪急十三駅より手厚い案内役の誘導を受けて早めに会場に到着できた。故郷の山「浅間」と案内されたテーブルで寛ぐ。浅間山の山麓で育った仲間と懐旧の想いを語っているとセレモニーが始まった。

珍しいウイグル料理と数々の飲み物に加え、信州の清酒「真澄」も用意され、皆さん大変にご満足の様子でした。

イベントの目玉は「民族舞踊と音楽」で、中でもテノール歌手の張りのある歌声にはとても感動しました。

舞台は大いに盛り上がり、平素は腰の重い私も皆さんの中へ引き込まれ、楽しく踊らせてもらった一時でした。有難うございました。お世話頂きました皆さま、お疲れ様でした。

(小諸市出身)



「戸隠」の皆さん



「黒姫」の皆さん

進行を担当して

植松 高志

第5回全員懇親会は参加者の方々に満足していただけたように思います。

「楼蘭」を貸切ってできたこと。素晴らしい会場でした。参加者は信濃の国と文部省唱歌のバックミュージックの中を入場。11のブロックに「信州の懐かしい名前」をつけていただき、名札を付けて、その席に顔と膝を突き合わせて座ることができました。役員の方々の事前準備、大変だったと思います。

テノール歌手の陽雪元(ヨウ セツゲン)さんの視覚障害というハンディをものともしない歌声と笛の演奏は感動しきりでした。

主役のジャミラさんと 大学生のディララさん(奈良教育大に留学し心理学を勉強中)の民族舞踊には魅了させられました。

また、中央舞台での皆での乱舞は大変エネルギーギッシュ。年齢も男女も関係ない一体感でした。皆さんお疲れさまでした。

初めてのウイグル料理と、ビール、ワイン、フリードリンク、「真澄」の日本酒も十分堪能できました。

私と同じ大和郡山市在住の秋山多喜子さんとは初めてお逢いしましたが、帰りは女房と3人で一緒の電車で帰り、道中ずっと故郷の話や家族のことなど楽しいお話をさせていただきました。

久しぶりの進行担当で、いろいろと至らない面はあったかと存じますが、参加者の皆様の懇親が深まり、一体感が持てたように思います。以上、私の感想です。

(富士見町出身)



「浅間」の皆さん



「白馬」の皆さん

全員懇親会への寄贈品

- ・小林道明副会長 ゴディバチョコレート 10個  
エコバッグ 10個
- ・小倉尚子副会長 沖縄フルーツジャム 5個
- ・信州ハム(株) サラミソーセージ2本 全員へ
- ・県人会 信州ハム製品 30個
- ・県人会 信州の銘酒「真澄」1.8ℓ 2本

## 長野県大阪観光情報センターだより

長野県大阪事務所長 山下 武喜

## 東山魁夷館 リニューアルオープン

長野県信濃美術館 東山魁夷館(長野市)は日本画家・東山魁夷から家蔵の自作の寄贈を受け、1990年4月26日に開館しました。

寄贈された960余点にのぼる作品には数多くのスケッチや習作・下図などが含まれており、東山魁夷の作品の制作プロセスを見ることが出来ます。

2017年5月末より改修工事のため休館しておりましたが約2年半ぶりに開館し、リニューアルオープン記念展が開催されています。

## ◆リニューアルオープン記念展

期間：2019年10月5日(土)～12月3日(火)

野尻湖を取材地とし、昭和30年度芸術院賞を受賞した「光昏」や連作「京洛四季」の代表作「花明り」などの作品が出来上がるまでの軌跡をご覧いただくことができます。

## ◆第Ⅱ期 記念展

期間：2019年12月5日(木)

～2020年2月4日(火)

唐招提寺御影堂障壁画の試作や準備作を中心に「白馬の森」などが展示されます。

## ◆第Ⅲ期 記念展

期間：2020年2月6日(木)～4月7日(火)

「山谿秋色」など若き日の作品を中心に、北欧の風景を描いた作品などが展示されます。

## 第114回 長野えびす講 煙火大会

全国でも珍しい11月に開催される煙火大会。その歴史は古く、江戸時代から盛んに行われてきました。音楽とのコラボレーションも

あり、感動的な演出は花火評論家からも高い評価を受けています。

日時：2019年11月23日(土・祝)

会場：長野大橋西側・犀川第2緑地



えびす講 花火

## 第17回 長野灯明まつり

善光寺本堂や山門・表参道がライトアップと灯明で彩られ、世界に向けた平和への灯りを発信します。期間中は、仲見世や宿坊などでも参詣者をもてなす さまざまな催しが行なわれます。

日時：2020年2月6日(木)～11日(火・祝)

会場：善光寺周辺・中央通り

## 神戸-松本線 開設へ!

信州まつもと空港に就航しているフジドリームエアライン(FDA)の定期便について、今冬の運航ダイヤが公表されました。

2019年10月27日から「神戸⇄松本便」が就航します。一日一往復で時間は約60分。この機会にぜひ、ご利用ください。

## ◆運航ダイヤ(2019/10/27～2020/3/28予定)

神戸 09:55 発 ⇒ 松本 10:55 着

松本 12:20 発 ⇒ 神戸 13:25 着

## おいしい信州ふード・ナガノシードル

シードルとはリンゴを原料にした発泡性の果実酒です。アルコール度数は2～8%と低めで、栓を開けた瞬間りんごの持つさわやかな香りに包まれ、工夫を凝らした様々な味わいが楽しめます。

ここ数年で醸造元が増えている、信州の新たな名産品です。

### ◆サンクゼールワイナリー（飯綱町）

創業者の久世良三さんが飯綱町にワイナリーを開いたのは1990年。2003年にはシードルの醸造も開始しました。

りんごの名産地・飯綱町で栽培される和りんご「高坂りんご」のほか、農家や町と連携し、地場産りんごを使った飯綱町ならではのシードルがつくられています。

併設されたレストランやガーデンでゆっくりとした時間の流れを感じながら、香り高いシードルをぜひ一度、ご賞味ください。

### ◆南信州まつかわ りんごワイン・シードル 振興会（松川町）

2015年、りんご農園がひしめく松川町で5軒の農家が南信州まつかわ りんごワイン・シードル振興会を立ち上げました。加盟農園のりんごを使ったシードルは、「Marry.」と名付けられ、町内だけでなく、海外のシードルイベントにも出展し、南信州・松川町のシンボリックなシードルとなっています。

JA松川インター直売所「もなりん」では、「Marry.」はもちろん、松川町のりんご農家による多様なシードルを手に入れることができます。



個性豊かな ナガノシードル

## おいしい信州ふードSHOP in 関西

県では、「おいしい信州ふード」の取扱店舗を「おいしい信州ふード」SHOPとして登録し、県ホームページでご紹介しています。長野県内はもちろん、最近は関西でも「おいしい信州ふード」SHOPが急増中です。

ぜひ一度、お近くの「おいしい信州ふード」SHOPにお立ち寄りください。

## 観光物産展のお知らせ

当センターでは下記の日程で観光物産展の開催を予定しております。皆様のお越しをお待ちしております。

### ◆関東甲信越静岡7県の観光物産展

日時：2019年11月22日（金）～23日（土・祝）

会場：豊中市新千里東町

「せんちゅうパル 南広場」

内容：長野県を含む7県の特産品の販売と観光PR。

### ◆ふるさとの観光と名産品まつり

日時：2019年12月5日（木）～6日（金）

会場：大阪駅前第一ビル8・9階 各県事務所

内容：長野県を含む13県の特産品の販売と観光PR。

## 近隣長野県人会トピックス

### [兵庫県長野県人会]

#### 総会及び懇親会を開催

新会長に塩入哲夫副会長（長野市信州新町）

4月21日（日）11時30分から平安閣で来賓・会員18名が出席、総会・懇親会が開催された。

総会は30年度の事業・会計報告のあと役員改選があり、塩入哲夫副会長が新会長に選任された。31年度は70周年記念事業として記念誌を発行するなどの事業計画が説明され、予算案とともに承認された。

懇親会は矢島利久事務局長の司会で、来賓の挨拶、乾杯で宴がスタート。会員相互の交流が進み、最後は「信濃の国」を6番まで斉唱した。



### [京都長野県人会]

#### 定時総会・懇親会を開催

5月12日（日）11時から京都東急ホテル1階「鞍馬の間」で来賓・会員42名が出席、開催された。冒頭、桜澤仁志副会長の逝去に黙祷したあと有賀一夫会長が挨拶、来賓を紹介した。

総会は30年度事業報告・収支決算報告、令



和元年度事業計画・収支予算のあと役員改選があり、有賀一夫会長が再選された。

懇親会は山口洋子理事が司会、来賓の長野県太田寛副知事が長野県の近況など紹介された。長野県大阪事務所山下武喜所長が乾杯の音頭をとって宴に移った。会員からの話題提供などもあり交流が進んだ。最後に本木喜幸副会長の閉会の辞でお開きとなった。

### [淡海長野県人会]

#### 総会・懇親会を開催

6月30日（日）11時からクサツ・エストピアホテルで、来賓・会員26名が出席、開催された。

総会では、30年度事業報告・収支決算報告、令和元年度事業計画・収支予算案が承認された。

懇親会は、太田副会長の司会で進行。清水晃会長の挨拶のあと長野県大阪事務所山下武喜所長が挨拶、乾杯のあと祝宴に入った。

今回は「紫音の会」の5名による大正琴の演奏があり、会員が聴き入った。会場には 会員の作品（ちぎり絵、仏像彫刻など）が展示・披露されていた。



### [在広島信州県人会]

#### 総会・納涼会を開催

7月20日（土）11時から広島市文化交流会館2階「ルミエール」で来賓・会員31名が出席、開催された。

総会は渡邊洋征事務局長の司会で進行。30年度事業報告・収支決算、令和元年度事業計画・収支予算案が承認された。

納涼会は斎藤優子副会長の司会で始まった。篠原道正会長挨拶、来賓の挨拶につづいて乾杯、宴会となった。宴が進んでカラオケタイムでは「みんなで楽しく歌おう!」と 信州ゆかりの歌の歌詞を配布、テーブルごとに登壇して歌った。



### [京都・鴨川納涼2019]

8月3日(土)・4日(日)に「鴨川納涼2019」が開催され、京都長野県人会が出店・参加した。

猛暑の京都で鴨川の川面を渡る風が涼しく、右岸の三条～四条の遊歩道には夕涼みを兼ねた人々が溢れていた。

鴨川納涼実行委員会の主催。「京都ふるさとの集い連合会」の各県ブースでは、ふるさとの特産物・名物料理などを販売していて、外人観光客も多く、各地方の味を楽しんでいた。

今年も京都長野県人会からのご招待をいただき、近畿長野県人会メンバーも多数訪れた。長野県人会ブースでは、信州の特産品、りんごジュース、安曇野生わさび、南信州地ビール、などが売られており、隣には駒ヶ根観光協会が今年も出店し、ソースかつ串、地ビールなどを販売して賑わっていた。



### 「2019長野の酒メッセ」開催

4月15日(月)大阪新阪急ホテル2Fで「2019 長野の酒メッセ in 大阪」が開催された。今年は6回目で、長野県内の酒造メーカー53社が参加。長野県太田副知事が来場、PRされた。

県人会メンバーは会員と家族、友人など20余名が参加。入口で「オリジナルグラス」を受け取り、目指す銘柄のお酒を試飲した。一口大の信州そばや おやき・おにぎりをつまみに、信州の銘酒を試飲して回って、蔵元の方との会話を楽しんだ。



### 6県合同「桃」販売 開催

毎年恒例の6県合同桃販売が7月31日(水)・8月1日(木)の2日間、大阪駅前第1ビル地下2階の特設コーナーで開催された。長野県ははじめ各県が自慢の桃を1玉ずつ箱詰めして、6玉入り2,400円で販売。1箱で6県の桃が買えるため大変好評で、初日は11時の販売開始前から並んで、2~3セットをまとめて購入する常連さんもいて早々に完売した。



## ふるさとのアーティスト応援!! 坂城町・小松 美羽さん

遠藤 正典

小松美羽さんは1984年 埴科郡坂城町生まれ、2004年 女子美術短期大学卒業で、マルチな才能を持った、私の一押し現代アーティストです。

私が彼女を知ったのは2015年秋の「情熱大陸」というテレビ番組でした。番組で描かれていたのは、世界的な絵画オークション「クリスティーズ」に初出品を果たすまでの製作風景やごく日常の姿でした。見るともなしに番組を見ていた私の耳に「坂城町」「千曲川」という懐かしい地名が聞こえてきて、急に興味がわいたのです。顔を上げると端正でおとなしそうな顔立ちからは想像できない「えっ!彼女がこんな絵を描くの?」と言いたくなるほど、ほとぼしる情熱をぶつけた絵が目に飛び込んできました。チューブからの絵具で直接描きなぐったり、顔が画面に着かんばかりの繊細な筆遣いで、描かれた題材は、古くから伝わる民話などに出てくる精霊や龍、狛犬などの神獣たちで、この世には実在しない存在。それらは、彼女の幼少期に信州の豊かな自然の中で育まれた、生き物たちとその死をめぐる独特の死生観と表裏をなしているかの様に見えます。



彼女が世に出たのは学生時代から学んだ「銅版画家」としてでしたが、その後は 独特の作風と圧倒的な表現力でジャンルを広げてきました。

2014年には「新・風土記」という絵画作品を出雲大社に奉納して話題となっています。しかし何とんでも、世界に羽ばたく口火となった出来事は2015年に彼女の有田焼作品の狛犬が大英博物館の永久展示品として収蔵されたことでしょう。以後 世界各地での個展やライブペイント（観客の前でキャンバスに 向かい、短時間で即興的とも言える絵を描き上げます）などが注目を集めてきており、ニューヨークのワールドトレードセンターにも常設展示されている作品があります。



私が初めてライブペイントを見たのは、姫路の百貨店でした。目の前で繰り広げられる描画の躍動感や 飛び散る 絵具の迫力に魅せられて、年甲斐もなくすっかり嵌まってしまい、彼女の「追っかけ」が一人、見事に完成です。今年も京都・大覚寺、常寂光寺、一宮市・三岸節子記念美術館、広島駅地下広場と、すでに4箇所でのライブを見てきましたが、いずれも圧倒されるほどの力作揃いでした。

彼女は、ある時は「美しすぎる銅版画家」として、ある時は焼き物への絵付け作者からあらゆる場所でのライブパフォーマンスまでこなす画家として、数々のマルチな才能を発揮してきました。彼女は今、日本を代表する若手アーティストとして世界を飛び回っています。世界から注目される彼女のキャッチフレーズは「大和力を、世界へ」。

私も追いかけますよ、残念ながら 日本国内を飛び回って・・・ですが。 (辰野町出身)



## 63年ぶりの同級会

折井 邦生

それはなんと63年ぶりの小学校のクラス会。松本市立田川小学校を巣立った仲間8人が5月16・17日に松本市里山辺のホテル翔峰で1泊2日の集いを開きました。全員が胸にネームプレートを付け、男女4人ずつが顔をそろえました。昔の面影を残していたのは3人だけ、残りは顔と名前が一致しません。「けんちゃん」「のぶゆきちゃん」「洋子さん」と当時の名前呼び合いました。少人数ですが、よく集まりました。

卒業以来初めてのクラス会なので、地元松本の幹事さんのご苦勞は半端ではなく、半年も前から準備にかかり、頭が下がります。

自己紹介では、「ほいだもんで」「そうずら」「おぞい」「行きっこねえじゃん」「しゃらめんどうくさい」など方言が次々と飛び出し、大盛り上がり。ハグしたり、握手したり、しっかり63年前の青春をしました。

3・4人おられた担任の先生全員がお亡くなりになり、1分間の黙とうを捧げました。最後には、県歌「信濃の国」を合唱。

昭和・平成を飛び越えての初めてのクラス会なので「令和会」と名付けて、次回を楽しみにすることにしました。

帰りには、田川小学校に私一人立ち寄り、女性の赤羽校長先生と2時間もお話ししました。学校の片側の入口には昔のままの二宮尊徳像があり、ごつごつした角ばった門柱が残っており、感動しました。学校からは、常念岳など雪渓をいただいた北アルプスが、まるでパノラマのように一望されました。

また17日には松木の旧開智小学校の建物が国宝に指定されたというニュースが新聞に載り、心から拍手を送りました。(松本市出身)

## 中学の同級会を京都・奈良で

島田 宗人

令和になって間もない5月中旬、京都駅に松代中学校の同級生が12名集まった。長野から4名、東京方面から7名、関西在住は私1人。例年は長野で同級会を行っていたが、前回「一度関西で開こう」と提案をして私が幹事を引き受けた。「京都は修学旅行とツアーの2回行っただけ」「奈良は大仏さん以外に印象がないわ」という中で、皆に関西の旅をどのように楽しんでもらうかを考えた。

1日目は正午前に京都駅に集合、昼食をとり、神泉苑と二条城を見学。次に北野天満宮に参拝し、上七軒の花街にある喫茶「茶ろん」で一服。京都御苑を抜けて護王神社では足腰の守りを祈願した。夜は京料理店で遠慮や気遣いのいらぬ話で至福のひとつを過ごした。京都の宿は最近話題の町家を改造した「ゲストハウス」を利用、これが設備も新しく、大人の修学旅行気分と大好評だった。



祝・国宝指定 旧開智学校校舎





2日目は朝9時から御所の 堺町御門前の観覧席に陣取り、葵祭を見物した。五月晴れと薫風の中、葵の葉と藤の花で飾られた牛車、あでやかな斎王代など、千年の京の王朝行列が今回の旅で最も印象に残った。昼食はご飯カフェ「綴(つづら)」。午後からは、鴨川端を歩いて比叡山と北山を眺め、南座前から花見小路・石堀小路・ねねの道を巡り、安井金比羅社と高台寺・八坂神社に参拝。その後京都駅から近鉄で奈良に向かい、橿原市のロイヤルホテルに宿泊。懇親会も大いに盛り上がった。

3日目はマイクロバスで大和路を巡った。早朝の橿原神宮に参拝してから飛鳥の石舞台へ。次の長谷寺では399段の登廊を上って本堂に参拝、法要の大音声やご本尊の御足に触れることもできました。桜井へ下って大神神社横の「森正」で三輪そうめん・柿の葉寿司を賞味。昼食後、大神神社に参拝、大和三山を展望して再びバスへ。箸墓古墳・天理市を經由して奈良市に入り、奈良公園を抜けて東大寺・興福寺に参拝して徒歩で近鉄奈良駅まで。夕刻、京都駅まで皆さんを見送って、それぞれが帰途に付いた。

元気で健脚な同級生と3日間で約6万歩も歩いた旅であった。世話役としてもう少しあそこもここも行けたらという思いもあったが、元気な笑顔に会えた事、この旅で更に親しく話ができただけ、旅が無事に終えてまた次につながった事が何よりも嬉しい。お互いに元気で再会できる日を待っている同級生仲間である。

(長野市松代町出身)

## 60年前の高校球児

小嶋 啓治

高校野球に憧れ、須坂商業高校を受験しました。豊野町の自宅から学校まで自転車通学で、距離は往復約20kmだが、好きな野球ができるので苦にならなかった。

今年の甲子園・長野代表は飯山高校でしたが、旧飯山北高校時代に、須坂から飯山へ遠征した同校との練習試合を今でも思い出します。昭和34年5月で、須坂市内は完全に雪はなく、飯山市内には日陰の所に残雪が有ったのが印象に残っています。練習試合は旧飯山北高校グラウンドで、高台に立派なジャンプ台の設備があり、さすがスキー王国の高校と感心しました。

当時の長野県は、北信・東信・中信・南信で予選を行い、その代表4チームが7月に県大会をして甲子園への出場校を決めていました。その為、春季に練習試合が盛んに行われていました。

旧須坂商業高校の野球部の成績は、入学した昭和33年頃はあまり目立った活躍が無かったが、昭和34年夏季選手権大会後の夏休みに10日間強化合宿で練習を重ねた結果、秋季新人戦で、松商学園高校に勝って初優勝を遂げ、北信越5県大会に駒を進めました。残念ながら、準決勝で富山の魚津高校に負け、春季選抜甲子園大会への出場は夢となりました。

私は高校野球でレギュラーになれなかったが、力不足でも満足の野球生活の3年間。多くの仲間を知り、周囲の大人達からはアドバイスの温かい言葉を掛けていただき感謝です。今でも覚えて、日常生活に活用しております。そうした温かい励ましが糧となり、入社20年目に独立して「コジマ服飾」の創業へ結びついたので。60年前の高校球児の道はよかったです。

(長野市豊野町出身)

## 「令和」はいつから？

安藤 隆雄

皆さん関心の高い改元の事ですので「5月1日から」という答えが返って来ると思いますが、私の質問は日付ではありません。漢字変換してみましょう。「令和」は何時から？と時刻の質問です。次の答えで正しいものに○をつけて下さい。

- (1) 5月1日の 午前12:00 から
- (2) 5月1日の 午前0:00 から
- (3) 5月1日の 0:00 から

正解は(2)の午前0:00です。(3)の0:00も間違いではないのですが、日本の法律で時刻は午前・午後の付く12時間制の表記を基準にしていますので、改元という法律がらみの出来事には24時間制の表記は不似合になります。24時間制の表記は電車・バスのダイヤなど必要な場合には使用しても良いという補助的な位置付けです。

(1)の午前12:00は正午なので不正解です。

4月1日に新元号が発表された時の産経新聞には「令和」の額を掲げる官房長官の写真の横に

## 新元号 出典は万葉集 日本古典から初



平成31年4月2日 産経新聞

「5月1日午前0時 施行」と小見出しが出ています。「令和」と「0時」の語呂合わせをしたようですが、「0時」に注目が集まるのは歓迎です。

次の問題です。「5月1日 午前0時 施行」と言われて気楽に「そだねー」などと反応をしていたら、誰かさんから「ボーと生きてるんじゃない」と叱られるかも知れません。「時計のどこに0時があるの？」と問われたら答えられる人はいないでしょう。「12字の時計」を使っている限り答えは見つからないのです。これを機会に「0字の時計」を考えていただけると嬉しく思います。

(長野市出身)

## 第101回全国高校野球大会 飯山高校が初出場！

甲子園球場 応援記

小嶋 啓治

初出場の飯山高校が8月9日(金)第2試合で28回出場の仙台育英高校と対戦した。

飯山高校は私が須坂商業時代、野球部に所属していて飯山北高校へ練習試合に行ったので、甲子園出場には大きな関心がありました。

一塁アルプススタンドは地元からバス70台に分乗してきた生徒・保護者・市民など3,000人で埋め尽くされた。揃いのTシャツ・白色野球帽・応援タオル・ナップザック・応援メガホンそして校歌入りの団扇を持参の応援スタイル。足立飯山市長、渋川市議会議員、林校長先生、長野県原山教育長も並んで応援していました。

近畿長野県人会 応援団は高坂会長を先導に在広島信州県人会4名を含む30名がアルプススタンド最上段に陣取って声援を送った。

仙台育英高校に1-20で敗退

試合は左腕の岡田投手が先発して3回2/3を投げたが4失点。4回途中で暑さのために足のツリで降板したのが大誤算。唯一の得点となった3回表2死2塁から大川主将の放ったライト前ヒット。この先取点で、アルプススタンドの応援団は団扇の校歌に注目ができたのだ。

今回の悔しさをバネに、守り勝つ野球を目指して練習を積み、来年の夏、再び甲子園に戻ってきて欲しい。(長野市豊野町出身)

残念会・慰労会を開催

試合後、甲子園球場前の居酒屋「白木屋」に有志15名が集まって 残念会・慰労会を開き、声援と暑さで渴いた喉を潤し、家路についた。

飯山高校野球部選手を激励訪問

全国大会へ初出場を決めた飯山高校ナインが7月31日に大阪入りし、翌8月1日には甲子園球場で練習を行った。

8月2日(金) 夕方、高坂会長、小林副会長、中井常任理事、長野県大阪事務所 山下所長の4名が 飯山高校ナインの宿舎を訪問し、木村野球部長、吉池監督、大川主将、小林副主将、若林選手に 激励の言葉とともに祝い品・祝い金を贈りました。



激励訪問



市長・議長も応援に



第64回全国高校軟式野球大会 北信越代表 松商学園が出場!

1回戦 南部高校に4対1で勝利

8月24日(土) 姫路市営ウイング球場で近畿代表の南部高校(和歌山県)と対戦した。

近畿長野県人会、長野県大阪事務所、松商学園関西校友会メンバー20人が応援に駆け付けた。

試合は2回に1点を先取、6回にも3点を加え、9回には望月投手がアクシデントに見舞われ1点を取られたが、4対1で初戦を突破した。

試合後、選手の健闘を讃え、球場で臼井監督にお祝金を渡した。姫路駅へ出て、県人会と大阪事務所のメンバーで「祝勝会」を行った。

2回戦 あべの翔学に2対3で惜敗

8月26日(月) 明石市営トーカロ球場で大阪のあべの翔学高校と準決勝進出をかけて対戦した。

応援には、県人会・関西校友会ほか から10名が参加した。

松商学園は1回に1点を先制したが、5回にはあべの翔学に3点を返され、8回に1点を挙げて2-3とし、9回も2アウト1・2塁まで詰め寄ったが追いつけず惜敗した。

試合後、有志9名が明石駅南側の「魚の棚」で「残念会・慰労会」を行った。



## [同好会の活動報告]

## [上方演芸の会]

## ◇第3回開催 H31.4.15 (月)

・参加者 9名 (男子6名、女子3名)

国立文楽劇場で文楽公演を鑑賞。

1部：仮名手本忠臣蔵 (大序から4段目) 6名

2部：祇園信仰祭礼記・近頃河原の手引き 3名

## ◇第4回開催 R1.7.22 (月)

・参加者 11名 (男子5名、女子6名)

国立文楽劇場で夏休み特別公演を鑑賞した。

2部：仮名手本忠臣蔵5・6・7段目に参加。

7段目の祇園一力茶屋の段は豪華な舞台と次々に登場する太夫さんが熱演。



## [ハイキング同好会]

## ◇第19回開催 R1.5.21 (火)

・参加者 16名 (男子13名、女子3名)

近鉄郡山駅東口に10時集合。観光ボランティアの丸山さんの案内で大和郡山金魚センターから大納言塚、郡山城址、源九郎稲荷神社、町家物語館などを散策。最後に街中交流館「さとなか」で打ち上げをした。



## [ゴルフ同好会・みすず会]

## ◇春季大会 H31.4.18 (木)

・参加者 12名 (男子11名、女子1名)

泉南カンツリー倶楽部で春季ゴルフ大会を開催。

気温が急上昇し熱中症が心配されたが、無事18ホールをラウンドできた。若林正伸さんが2回連続優勝。表彰式では、水島光雄さんからゴルフボールが寄贈され賞品として活用された。

[成績] (敬称略)

優勝 若林正伸 G 97, H 24.0, N 73.0

2位 外尾成美 G 103, H 28.8, N 74.2

3位 池田和正 G 94, H 19.2, N 74.8

次回10月17日(木)池田カンツリー倶楽部で開催



## [グルメ同好会]

## ◇第11回開催 R1.8.5 (月)

・参加者 15名 (男子9名、女子6名)

大阪・淀屋橋近くの「樽屋玄助」(樽谷昌明社長は当会会員)で、ふるさと信州大町八坂の蕎麦、岩魚塩焼き、信州産馬刺しなどに舌鼓。

信州の銘酒・真澄を飲みながらお互いの故郷の自慢話、思い出を語り、楽しい時間を過ごした。



## [カラオケ同好会]

会場:カラオケ喫茶「心」(JR天満駅から徒歩5分)

## ◇第23回開催 R1.6.6 (木)

・参加者 20名(男子11名、女子9名)

参加者は過去最高。貸し切りであったが、歌う順番がなかなか回ってこない分、アルコールと会話が進んだ。最後に「信濃の国」を6番まで歌い切り、お開きとなった。



## ◇第16回開催 R1.8.27 (火)

・参加者 18名(男子14名、女子4名)

高校野球で飯山高校への応援があり、例月より3週間遅れで開催された。4卓で熱戦を開始。2名は初心者との問い合せにアドバイスした。

## [特別イベント]

## OSK観劇会と昼食会を開催 R1.8.31 (土)

大阪ドーンセンターで19名が参加、OSK日本歌劇団の「Viva La vida!!」を観劇した。小倉智子理事の娘さんが劇団企画部に在籍していて無料招待会が急遽実現、参加者を募集した。60分間ジャズとラテンの曲に乗せて歌い踊るグランドレビューは観客を魅了した。

観劇前の午後1時からはOMMビル21階の日本料理「樂待庵」で四季彩弁当を食して懇親した。遠藤正典副会長の奥様から株主優待券の提供があり、半額での昼食会が実現できた。

## ◇第24回開催 R1.9.5 (木)

・参加者 14名(男子8名、女子6名)

初参加者1名。今回は1人4~5曲自慢のノドを披露できた。終了後、浪花ひとくち餃子「餃々」で11名が懇親、交流した。

## [麻雀同好会]

会場:大和クラブ(大阪駅前第1ビルB1)

## ◇第14回開催 H31.4.9 (火)

・参加者 17名(男子14名、女子3名)

平成最後の大会で、4卓で熱戦を展開した。終了後は、いつものコースで、7人が馴染みの「九州もん」で、5人が「福寿」で懇親した。

## ◇第15回開催 R1.6.11 (火)

・参加者 24名(男子18名、女子6名)

今回は初参加が4名あり、過去最高の24名が参加して6卓でスタート。「50年ぶりの麻雀だ」という声もあり、初心者だけの卓が組めた。終了後は上半期大会として、向いの「満願亭」で表彰式を行い、懇親会に移った。



## 新会員を募集しています！

「近畿長野県人会公式ホームページ」では懇親会・同好会活動・長野県代表校の応援や活動予定などの最新情報を掲載しています。同郷の人とふるさとの話をしたい、高校野球の応援に参加したいーを実現し、皆で「信濃の国」を歌いましょう。新会員を募集中です。

—事務局までご紹介・ご連絡下さい—

電話：06-6341-8191 FAX：06-6456-2889

E-mail：kinkinagano@gmail.com

### 事務局だより

#### 副会長会の開催

○令和元年5月23日(木)10時30分

大阪市立総合生涯学習C第3会議室

出席者 17名

(1)第5回全員懇親会開催企画案について  
開催日程、会場、会費、イベント内容について  
決定し、会員への案内を6月初めに送付した

(2)新会員入会促進プロジェクトの状況

(3)役員会の開催について

日程、会場、議題について決定

#### 役員会の開催

○令和元年7月25日(火)17時

大阪駅前第1ビル3階オーブンドアWEST会議室

出席者 34名(顧問2名出席)

長野県大阪事務所 山岸次長

はじめに山岸次長から「おいしい信州ふード」SHOPについて説明とお店の紹介依頼があった

(1)第5回全員懇親会の開催について

全員懇親会のプログラム内容、役割分担などの説明および参加動員をお願いした

(2)新会員入会促進プロジェクト取り組み状況  
新会員の入会状況を説明、引き続き入会促進をお願いした

## ご逝去 (敬称略)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

田口 壱善(大桑村) 平成30年12月

清水 章文(長野市) 平成31年4月11日

## 新入会員の紹介 (平成31年4月以降)

(敬称略：氏名・出身地＝紹介者)

中牧 弘允(小川村) = 安藤 隆雄

丸山 明夫(安曇野市) = 藤保 君子

大日方 重利(須坂市) = 高坂 昌利

清水 誠(長野市) = 事務局

田中 伸一(松本市) = 遠藤 正典

松澤 秀樹(長野市) = 事務局

高野 良比古(中野市) = 事務局

谷口 公章(和歌山県) = 中井 良策

木下 泰雄(飯田市) = 大平 文人

兼行 栄子(飯田市) = 大平 文人

金子 隆昭(長野市) = 事務局

巢山 靖司(池田町) = 遠藤 正典

## 編集後記

昨年の夏は、関西で大雨・台風の被害が大きかったのですが、今年は、台風が首都圏を直撃して、交通網が大混乱し、特に千葉県では強風の被害が大きく、長期停電も起こっています。

このようにあまりいいニュースがない中で、この会報の編集を終えて、編集後記のネタを探していたら、うれしいニュースが舞い込んで来ました。

大相撲秋場所千秋楽、御嶽海関が12勝3敗で並んだ優勝決定戦で 貴景勝関を寄り切りで下して7場所ぶり2度目の優勝を果たしました。

11月の九州場所での成績によっては、大関昇進も夢でなく、我々の応援にも力が入ります。大相撲愛好会が募集する大阪場所での応援・観戦も楽しみです。(安藤 隆雄 記)

検索：近畿長野県人会 公式ホームページ

<http://kinki-nagano-kenjinkai.com//>



## 長野県の魅力

- 利便性の高い交通アクセス
- 安心・安全な立地環境
- 勤勉で豊富な人材
- 恵まれた生活環境
- 高い技術力を持つ企業が集積
- ビジネスを多面的に支援

10.27(日)～

### 神戸から松本へ

神戸空港－信州まつもと空港便就航



毎日1往復

■ 産業立地のお問合せは長野県大阪事務所

〒530-0001

大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階

TEL : 06-6341-7006 FAX : 06-6456-2889

E-mail : osakajimu@pref.nagano.lg.jp

観光情報、移住相談、産業立地などについても  
お気軽にお問合せください。